

魚津市週休2日工事試行要領（令和6年4月）

1 目的

建設業界では、若手・女性の技術者や技能労働者の確保・育成を中心とした将来の担い手確保が重要な課題であり、週休2日を普及することで労働環境の改善を図り、中長期的な担い手の確保を目的として「週休2日工事」を試行する。

2 用語の定義

- (1) 「週休2日」とは、対象期間において、4週8休の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。
- (2) 「対象期間」とは、工事着手日から現場完了日までとし、次の期間を除いた期間をいう。
 - ア 年末年始6日間、夏期休暇3日間
 - イ 工場製作のみの期間
 - ウ 工事事務等による不稼働期間
 - エ 天災（豪雨、出水、土石流、地震、豪雪等）に対する突発的な対応期間
 - オ 受注者の責によらず休工・現場作業を余儀なくされる期間
 - カ 工事の全体を一時中止している期間
 - キ その他、外的要因により現場が不稼働となる期間
- (3) 「工事着手日」とは、工事施工範囲内で何らかの作業に着手した日をいう。
- (4) 「現場完了日」とは、工事施工範囲内で全ての作業が完了した日をいう。
- (5) 「現場閉所」とは、材料搬入や現場事務所での事務作業も含め、一切の現場作業を行わない状態であり、例えば、交通安全施設の点検や排水ポンプの作動確認など現場パトロールのみを行う場合は、現場閉所として取り扱う。
- (6) 「4週8休」とは、土・日に限定せず、1週間のうち2日間は、現場閉所し、対象期間の現場閉所日数の割合（以下、「現場閉所率」という。）が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。ただし、休日は偏り等（工期の始まりや工期末での偏った休日設定）が生じないようにすること。また、1週間のうち2日の休日を確保できない週がある場合は、原則、振替休日を前後の週で確保するものとする。
- (7) 「4週7休」とは、土・日に限定せず、対象期間の現場閉所率が25.0%（7日/28日）以上、28.5%（8日/28日）未満の水準に達する状態をいう。
- (8) 「4週6休」とは、土・日に限定せず、対象期間の現場閉所率が21.4%（6日/28日）以上、25.0%（7日/28日）未満の水準に達する状態をいう。
- (9) 「完全週休2日」とは、土・日に現場閉所することをいう。

3 試行対象工事

設計額が**200万円以上の工事**で、特記仕様書等に「週休2日試行対象工事」であることを明示した工事とし、次のいずれかに該当する工事は対象としない。ただし、受注者から工事着手前に週休2日に取り組む旨の協議があり、監督員が協議内容を精査し承諾した場合、試行対象工事とすることができる。

- (1) 災害復旧工事等の緊急を要する工事。
- (2) 現場条件（出水期や関連工事等）や施工期間の制約が厳しい工事。
- (3) 現場施工期間が休工日を含めて7日未満の工事

4 実施方法

(1) 発注方式

受注者が、工事着手日前に、工事打合簿にて監督員と協議した上で週休2日の工事を試行する「受注者希望型」とする。

(2) 積算方法等

発注者は、週休2日（4週8休以上）の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じた上で予定価格を作成し、現場閉所の達成状況を確認後、4週8休に満たないものは、補正分を減額変更する。

(3) 補正係数

①土木工事

項目	補正係数		
現場閉所状況	週休2日 (4週8休以上)	4週7休以上 4週8休未満	4週6休以上 4週7休未満
現場閉所率	28.5% (8日/28日)以上	28.5% (7日/28日)以上	28.5% (6日/28日)以上
労務費	1.05	1.03	1.01
機械経費	1.04	1.03	1.01
共通仮設費	1.04	1.03	1.02
現場管理費	1.06	1.04	1.03

②建築工事（電気工事、機械設備工事等を含む。）

項目	4週8休以上	4週7休以上	4週6休以上
労務費	1.05	1.03	1.01

③漁港工事

項目	4週8休以上	4週7休以上	4週6休以上
労務費	1.05	1.03	1.01

※高級船員、普通船員、潜水土、潜水送気員又は潜水連絡員については、補正の対象としない。

(4) 工期設定

県の標準工期試算式（工種ごと）を用いて、工期を設定する。ただし、該当する工種が無い場合は、施工数量を日当り作業量で除し、それらの合計に作業不可能率1.8（舗装は1.9）を乗じ、下表の準備期間及び後片付け期間（下表参考）を加えて、工期を設定する。

また、各現場の諸条件を考慮し、工期を設定する。漁港工事については、国に準じて工期を変更しない。

準備日数	後片付日数	工種区分
30	20	砂防・地すべり等、河川維持
40		河川、河川・道路構造物、海岸、道路改良
50		舗装（新設）、道路維持
60		橋梁保全、舗装（修繕）
70		P C 橋
80		共同溝等、トンネル
90		鋼橋架設、電線共同溝

※「建設工事における適切な工期設定等のためのガイドライン」より

（５）工事成績評定

下表のとおり、現場閉所の達成状況に応じて加点評価する。

区 分	第 1 次 評 定	第 2 次 評 定
完全週休 2 日を達成した場合	創意工夫で 2 点加算	工事全般で 5 点加算
4 週 8 休を達成した場合	創意工夫で 2 点加算	—
4 週 7 休を達成した場合	創意工夫で 1 点加算	—

（６）休日取得計画（実績）書

受注者は、施工計画書の提出時に、工事着手日から現場完了日までの休日取得計画を「別紙 1」（計画書の休日：○）に記載し、提出する。

また、各月の履行報告にあわせて、休日取得実績を「別紙 1」（実績書の休日：●）に記載し、提出する。受注者は、休日取得実績書を提出する際、作業日報あるいは現場の休工を証明する記録簿等を監督員に提示する。

なお、現場完成月については、当月分の実績確定後、速やかに、休日取得実績書（工事着手日から工事完了日まで）を提出する。

（７）「現場閉所率」及び「完全週休 2 日」の確認方法

監督員は、休日取得実績に基づき、「現場閉所率」及び「完全週休 2 日」それぞれの実績を確認する。

① 『現場閉所率』の確認方法

現場閉所率（％）＝現場閉所日数（b）※2 ÷ 実施対象期間（a）※1

4 週 8 休・・・現場閉所率 28.5％以上

4 週 7 休・・・現場閉所率 25.0％以上 28.5％未満

4 週 6 休・・・現場閉所率 21.4％以上 25.0％未満

※ 1 実施対象期間（a）は、工事着手日から現場完了日までのうち、年末年始 6 日間・夏期休暇 3 日間等を除いた期間をいう。

※ 2 現場閉所日数（b）は、原則として、1 週間のうち 2 日間、現場を閉所した日数であり、その週で確保できない場合は、前後の週に限り、現場閉所日の振替を行うことができる。

② 『完全週休 2 日』の確認方法

達成率＝ 土日の現場閉所日数 ÷ 対象期間内の土日の日数 × 100

(8) アンケート

受注者は、工事完成後14日以内にアンケート「別紙 2」を提出する。

(9) 工事看板への掲示

「週休 2 日工事」を試行する受注者は、週休 2 日工事である旨を記載した工事看板を設置する。

記載例

ご迷惑をおかけします

週休 2 日工事

○ ○ ○ ○ ○ ○ を
○ ○ ○ て い ま す

令和○年○月○日まで
時間帯 8:00～17:00

道路改良工事

発注者 魚津市産業建設部建設課
施工者 ○○建設株式会社

(10) 特記仕様書への記載例

特記仕様書には、次のとおり記載する。

第〇〇条 週休2日試行対象工事

- 1 本工事は、週休2日の普及・実現に向けた試行対象工事であり、週休2日（4週8休以上）の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じた上で予定価格を作成している。
- 2 受注者は、希望すれば週休2日の試行を実施し、希望しなければ減額変更した上で従来どおり工事施工する。
- 3 週休2日を希望した受注者が4週8休に満たない場合は、現場閉所状況に応じて、経費に補正係数を乗じて減額変更を行う。
- 4 詳細は、「魚津市週休2日工事試行要領（令和6年4月）」によるものとし、魚津市ホームページの『「週休2日工事」の試行について』から入手できる。（<http://www.city.uzu.toyama.jp/>）

5 留意事項

- (1) 発注者は、緊急時等やむを得ない場合を除き、休日の前日等、休日中の作業が発生するような指示等を行わない。
- (2) 工事施工中の現場条件の変更等による工期延長は、従来どおりの取扱いとする。

附 則

この要領は、令和3年4月1日から施行し、同日以降に公告又は指名通知を行う工事から適用する。（令和3年3月3日付財第534号）

附 則

この要領は、令和3年10月1日から施行し、同日以降に公告又は指名通知を行う工事から適用する。（令和3年8月20日付財第260号）

附 則

この要領は、令和6年4月1日から施行し、同日以降に公告又は指名通知を行う工事から適用する。

休日取得計画(実績)書

※注意: 行列を削除すると、うまく計算されなくなる場合があります。

■入力＜休日取得計画(実績)＞

■出力＜現場閉所率の計算＞

手順① 現場施工期間の設定

発注方式

受注者希望型

「工事着工日」及び「現場完了日」を入力してください。

※「工事着手日」…工事施工範囲内で何らかの作業に着手した日

「現場完了日」…工事施工範囲内で全ての作業が完了した日

工事着手日 (○/○で入力)

現場完了目 (○／○で入力)

現場施工期間 0 日

手順② 休日の入力

カレンダーの休日取得日に、
休日の内容を入力してください。

9 10 1 ※プルダウンメニューから選択

16

23

30

○ 当該週分の休日（計画）
△ 先週分の振替休日（計画）
▽ 次週分の振替休日（計画）
● 当該週分の休日（実績）
▲ 先週分の振替休日（実績）
▼ 次週分の振替休日（実績）
× 対象期計外

カレンダー

	月	火	水	木	金	土	日
4	29	30	31	1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	1	2
5	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
6	31	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	1	2	3	4
7	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	1

現場閉所率

現場閉所率

$$\frac{\text{現場閉所日数}}{\text{対象期間}} \times 100 =$$

現場閉所状況	完全週休2日状況

集計

対象期間 (現場施工期間－ 対象外日数)	現場閉所	
	現場閉所日数 (振替休日含む)	完全週休2日

判定

[illegible]

休日取得計画(実績)書

※注意: 行列を削除すると、うまく計算されなくなる場合があります。

■入力＜休日取得計画(実績)＞

■出力＜現場閉所率の計算＞

手順① 現場施工期間の設定

発注方式

受注者希望型

「工事着工日」及び「現場完了日」を入力してください。

※「工事着手日」…工事施工範囲内で何らかの作業に着手した日

「現場完了日」…工事施工範囲内で全ての作業が完了した日

工事着手日 (○/○で入力)

現場完了目 (○／○で入力)

現場施工期間 0 日

手順② 休日の入力

カレンダーの休日取得日に、
休日の内容を入力してください。

9 10 1 ※プルダウンメニューから選択

16

23

30

○ 当該週分の休日（計画）
△ 先週分の振替休日（計画）
▽ 次週分の振替休日（計画）
● 当該週分の休日（実績）
▲ 先週分の振替休日（実績）
▼ 次週分の振替休日（実績）
× 対象期計外

カレンダー

	月	火	水	木	金	土	日
8	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
9	30	31	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
10	27	28	29	30	1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
11	25	26	27	28	29	30	31
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
12	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12

現場閉所率

現場閉所率

$$\frac{\text{現場閉所日数}}{\text{対象期間}} \times 100 =$$

現場閉所状況	完全週休2日状況

集計

対象期間 (現場施工期間－ 対象外日数)	現場閉所	
	現場閉所日数 (振替休日含む)	完全週休2日

判定

[illegible]

休日取得計画(実績)書

※注意: 行列を削除すると、うまく計算されなくなる場合があります。

■入力＜休日取得計画(実績)＞

■出力＜現場閉所率の計算＞

手順① 現場施工期間の設定

発注方式

受注者希望型

「工事着工日」及び「現場完了日」を入力してください。

※「工事着手日」…工事施工範囲内で何らかの作業に着手した日

「現場完了日」…工事施工範囲内で全ての作業が完了した日

工事着手日 (○/○で入力)

現場完了目 (○／○で入力)

現場施工期間 0 日

手順② 休日の入力

カレンダーの休日取得日に、
休日の内容を入力してください。

9 10 11 ※ブルワソムニューから選択

16

23

30

○ 当該週分の休日 (計画)
△ 先週分の振替休日 (計画)
▽ 次週分の振替休日 (計画)
● 当該週分の休日 (実績)
▲ 先週分の振替休日 (実績)
▼ 次週分の振替休日 (実績)
× 対象期計外

カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

用語の定義

・4週8休

土・日に限定せず、1週間のうち2日間、現場閉鎖すること(4週間で8日間休暇を取得するという意味ではない。)。振替休日は、当該週及びその前後の週まで取得可能とする。

・完全调休2日

土・日に、工事現場を休工とすること。

現場閉所率

現場閉所率

$$\frac{\text{現場閉所日数}}{\text{対象期間}} \times 100 =$$

現場閉所状況	完全週休2日状況

集計

対象期間 (現場施工期間－ 対象外日数)	現場閉所	
	現場閉所日数 (振替休日含む)	完全週休2日

判定

[illegible]

休日取得計画(実績)書

※注意: 行列を削除すると、うまく計算されなくなる場合があります。

■入力<休日取得計画(実績)>

手順① 現場施工期間の設定

発注方式

受注者希望型

「工事着工日」及び「現場完了日」を入力してください。

※「工事着工日」…工事施工範囲内で何らかの作業に着手した日
「現場完了日」…工事施工範囲内で全ての作業が完了した日

工事着工日 6月23日 (○/○で入力)

現場完了日 9月28日 (○/○で入力)

現場施工期間 97 日

■出力<現場閉所率の計算>

現場閉所率

現場閉所率

現場閉所日数 対象期間
27 ÷ 92 × 100 = 29.3%

現場閉所状況	完全週休2日状況
4週8休	NG

手順② 休日の入力

カレンダーの休日取得日に、
休日の内容を入力してください。

9	10	11
16	17	18
23	24	25
30	31	1

※プルダウンメニューから選択

- 当該週分の休日 (計画)
- △ 先週分の振替休日 (計画)
- ▽ 次週分の振替休日 (計画)
- 当該週分の休日 (実績)
- ▲ 先週分の振替休日 (実績)
- ▼ 次週分の振替休日 (実績)
- × 対象期間外

カレンダー

	月	火	水	木	金	土	日
6	31	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	1	2	3	4
7	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	1
8	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31	1	2	3	4	5
9	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	1	2	3
10	4	5	6	7	8	9	10

用語の定義

・4週8休

土・日に限定せず、1週間のうち2日間、現場を休工すること(4週間で8日間休暇を取得するという意味ではない)。振替休日は、当該週及びその前後の週まで取得可能とする。

・完全週休2日

土・日に、工事現場を休工とすること。

集計

対象期間 (現場施工期間 - 対象外日数)	現場閉所 現場閉所日数 (振替休日含む)	完全週休2日
92	27	×

判定

対象外日数	現場閉所 日数 (振替休日含む)	完全週休2日
0	2	○
0	2	×
0	2	○
0	2	×
0	2	○
0	2	×
0	2	○
0	2	×
0	2	○
0	2	×
0	2	○
0	2	×
0	2	○
0	2	×
0	2	○
0	2	×
0	0	

魚津市週休2日工事アンケート

この度は、「週休2日工事」に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

建設業界においては、若手・女性の技術者の確保・育成を中心とした将来の担い手確保が重要な課題となっており、週休2日の普及など建設現場における労働環境の改善が求められています。

週休2日の取組を試行的に行うことにより、課題や問題点等を把握したいと考えておりますので、お手数をおかけしますが、受注者の方はアンケート調査にご協力をお願いします。

なお、アンケートは、今後の「週休2日工事」の効果検証・改善に利用するものであり、内容を外部に公表するものではありません。

※監督員等と主に打合せを実施した「現場代理人」または「主任技術者」の方がご記入ください。

工事番号	第 号
工事名	
受注者名	
現場代理人	
発注所属名	〇〇課

会社の就労状況について

【1】 所属する会社の休日は、次のいずれに該当しますか？
(会社全体の状況を記入してください。)

該当箇所に○を入力してください。

☐ 行政機関の休日と同様（土日祝休）	☐ その他（具体的な内容を記載してください。）
☐ 完全週休2日（土日休）	
☐ 週休2日（4週8休相当）	
☐ 4週6休（全日曜と土曜2回）	
☐ 4週4休（日曜のみ）	
☐ 不定休	

【2】 現場での就労環境を改善するうえで、望ましいと思う休日形態は、次のいずれに該当しますか？
(現場だけでなく、所属会社への出勤状況も含めたもので記入してください。)

該当箇所に○を入力してください。

☐ 行政機関の休日と同様（土日祝休）	☐ その他（具体的な内容を記載してください。）
☐ 完全週休2日（土日休）	
☐ 週休2日（4週8休相当）	
☐ 4週6休（全日曜と土曜2回）	
☐ 4週4休（日曜のみ）	
☐ 不定休	

【3】 週休2日、4週8休を確保できない理由は、何でしょうか？

自由に記載してください。

週休2日工事の試行について

【4】現場閉所日が所属会社の休日ではない場合の対応は、いずれに該当しましたか？

該当箇所に○を入力してください。

- ☐ 所属会社が定めた現場閉所日であった。 ☐ その他（具体的な内容を記載してください。）
- ☐ 所属会社が認めた特別休暇（有給休暇）の取得
- ☐ 所属会社が定めた年次休暇（有給休暇）の取得
- ☐ 所属会社で他業務に従事（休暇対応なし。）

【5】週休2日を確保するため、現場で取り組まれたことは何ですか？

該当箇所に○を入力してください。（複数回答可）

- ☐ 早出や残業により、日当り施工量を高めた。 ☐ その他（具体的な内容を記載してください。）
- ☐ 機械化を進め、作業効率を高めた。
- ☐ 作業手順を見直して、作業効率を高めた。
- ☐ 人員配置を見直して、日当り施工量を高めた。
- ☐ 近隣住民等に理解と協力を求めた。

【6】週休2日を確保するうえで、今の工期設定についてどうお考えですか？

該当箇所に○を入力してください。

- ☐ 工期設定に余裕がある。 ☐ その他（具体的な内容を記載してください。）
- ☐ 過不足なく丁度よい。
- ☐ 余裕がなく短い。
- ☐ 工期延長が必要不可欠である。

【7】週休2日工事の試行により、効果（メリット）がありましたか？

該当箇所に○を入力してください。（複数回答可）

- ☐ 家族サービス、子育て、趣味等の時間が増えて、喜ばれた。
- ☐ 現場従事者がゆっくりと体を休めることができた。
- ☐ 現場周辺の近隣住民に喜ばれた。（苦情・事故等の防止など）
- ☐ 工程や施工体制の見直しにより作業効率が上がった。
- ☐ 特に、効果はなかった。
- ☐ その他（）
具体的な内容を記載してください。

【8】 週休2日工事の試行により、課題（デメリット）がありましたか？

該当箇所に○を入力してください。（複数回答可）

- ↓
- | | |
|--|--|
| ☐ 収入が減った。 | ☐ その他（具体的な内容を記載してください。） |
| ☐ 残業が増えた。 | <div></div> |
| ☐ 土日以外の休暇が取得しづらくなった。 | |
| ☐ 作業員に不評であった。 | |
| ☐ 工期が厳しい。 | |
| ☐ ストレスがたまった。（所属会社、作業員、家族等に不評） | |
| ☐ 現場周辺の近隣住民に不評であった。（土日施工の要望等） | |
| ☐ 近隣工事、下請等との工程調整が困難だった。 | |
| ☐ 特に、課題はなかった。 | |

【9】 週休2日工事を実施することで、建設業に若手や女性の入職者が増えると思いますか？

該当箇所に○を入力してください。

- ↓
- | | |
|---|--|
| ☐ 若手も女性も、増えると思う。 | ☐ その他（具体的な内容を記載してください。） |
| ☐ 若手は、増えると思う。 | <div></div> |
| ☐ 女性も、増えると思う。 | |
| ☐ 特に、増えるとは思わない。 | |

【10】 週休2日工事の取り組みを、今後も実施したいと思いますか？

該当箇所に○を入力してください。

- ↓
- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| ☐ 取り組みたい | （ <div></div> ） |
| ☐ 取り組みたくない | （ <div></div> ） |
| ☐ どちらでもよい | （ <div></div> ） |
- 回答に対する具体的なご意見や感想について記載してください。

【11】 工事工程の中で、週休2日に取り組むのが大変だった時期や工程があればご記入ください。

自由に記載してください。

【12】 その他、週休2日工事の試行に関するご意見、ご要望等があればご記入ください。

自由に記載してください。

記入例

工事打合簿

発議者	☐ 発注者 監督員 ○○ ○○ 印 ☐ 受注者 会社名 ○○建設株式会社 現場代理人 ○○ ○○ 印	発議 年月日	令和3年4月1日
発議事項	☐ 指示:下記事項について指示します。 ☒ 協議:下記事項について協議します。 ☐ 承諾:下記事項について承諾します。 ☐ その他:()		
工事名	○○○○○事業 ○○○○○○○○工事		
工事場所	地内		
工種名	内 容		
	特記仕様書第○条の規程に基づき、週休2日工事の試行を希望します (希望しません)。		

(留意事項)

- ・添付図面等がある場合は、内容欄下に記載する。
- ・発議事項のその他については、工事の施工について立会いを必要とする場合や、届出、報告、通知、提出を行う場合とする。